

# 投稿コーナー

プラッツを利用されている皆さまの投稿コーナーです  
皆さまの作品をお待ちしています♪

投稿締切は  
今月は15日です。

# プラッツ通信 4月

2023年3月24日(金)発行

第270号



S.I

あらたうと青葉若葉の日の光  
P・N 木の葉

「奥の細道」  
よしやくへ草加とらう宿場へ、たゞりつてま  
た。同行曾良。  
栃木市惣社町の大神神社の境内で、  
糸遊(かかげう)に結びつきたる煙哉  
と詠みました。  
次に日光山のふもとに宿をとりました。  
四月一日(五月十九日)に、日光の東照宮、  
三代將軍家光のお墓、日光山神社などに参拝しま  
した。

新しい  
友と会える日  
待っている  
ペンネーム はらからの家  
好きなことに  
ハマッていいのだ。  
ikko



P.N. シー

～前号からの続き～  
高いところから降りてくる言葉と  
低いところから、  
そのままでは許さないと  
押し上げてくる厳しさ  
この世のどんな闇にも、  
そこから見える光にも  
染まっていくことを求めていたあの頃  
人の中で育て直されることを望み  
それは自分が投げた言葉が返ってくるの  
を心の内側で感じる事だった

生きていれば、何度でも歌うでしょう  
なぜ人は病むのかを

前に進みたければ  
何度も、指摘されるでしょう  
自分には出来ないことを  
…次号へ続く

実月

## 滝山病院「事件」について思うこと

今年の桜は早く咲き、この号が出る頃には既に新緑の葉に覆われているのではないのでしょうか。世間では新型コロナウィルス感染症対策が緩和されましたが、しかし、ウィルスが弱くなった訳ではないので、様子を見ながらの新生活を送られていることと思います。

「新」生活と書きましたが、都内の精神保健福祉医療の世情は今も昔も変わらず、殊、精神科の入院治療場面に関しては、本人の同意なしの入院の方法が法改正をされたとして残り、入院治療を必要とする方は病状によって、それを受ける・受けないの判断が出来ないであろう、という「旧」い捉え方が人権問題へと繋がっています。さらに、そこを昨年夏に国連より勧告を受けているにも関わらず、省みない国の政策には見下げ果てる思いを抱きます。

そんな国連勧告における日本の採る政策について、各団体が変革を起こそうとしている最中、八王子市にある滝山病院において、痛ましい「事件」が浮き彫りとなりました。詳細はここに書くのものはばれる内容であり、皆さんも知る所かと思しますので控えさせていただきますが、浮き彫り、と書いた通り、この病院では問題行為が恒常的に繰り返されていたという報道もされており、今やっと「事件」として、世の中に知れることとなりました。

私が何故、「事件」とカギ括弧で表しているかということ、これは医療事故ではなく、人の尊厳につながる惨烈な事件であり、隔離拘束および本人の選択しない入院治療を「本人の保護」と謳う果てに起きた人権問題でもあり、精神科医療「事件」と言い換えても過言ではない、日本の精神科医療の問題が形となって現れたもの、と捉えているからです。

今回の事件は、精神科病院の閉鎖的な環境や、入院している方々に対する人権意識や倫理観の低さ、何かあった際に選択肢として考えてしまう支援者の入院治療に対する依存、世間全般が精神科医療について問題を感じる機会が少なく社会的関心が低いことなど、「人権」に対する社会全般の問題なのではないか、と考えています。

そのような意味において、この問題は、医療従事者や地域支援者、行政はもとより、制度や精神障害者に関わっていない一般の方の意識など、今もはびこる「どうにもできない物事は排除しよう」とする障害に対する考え方を変えていかなければ、このような悲惨な状況は変わらないのではないのでしょうか。今一度、「人権」とは何か、障害の有無に関係のない、言わば「人としての根幹の権利」について、考える必要があるのではないのでしょうか。

実際に被害に遭われている方々のことを想うと、その恐怖心や受けた心身の痛みは想像を絶するものであると思います。しかし、そうは言っても私自身、以前からこの病院の悪評を知っていたにも関わらず、ソーシャルワーカーとして行動を起こさずいたことも事実であり、身の縮む思いを抱いています。現在、各精神保健福祉団体が手を取り合い、変革を起こすべく活動しています。先の反省を踏まえ、今の私の立場として、「人権擁護」を行う地域支援事業所の矜持を職員一同と確認をしていき、何かこの「事件」に対して、退院促進等への協力をしていく意向を示したいと考えております。

今、関わらせて頂いているメンバーの皆さまや、これから出会うであろう方々の生活支援の一助となれるよう、この年度も苦心惨憺(くしんさんたん)して参りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

地域生活支援センタープラッツ 毛塚 和英

## 社会福祉法人はらからの家福祉会

### 地域生活支援センタープラッツ

《住所》 国分寺市南町3-4-4  
《相談TEL》 042-359-2440  
《HP》 <http://harakaranoie.com>

《開館日》 月・火・木・金・土・第1・3日曜日  
《休館日》 水・第2・4・5日曜日・祝日  
《開館時間》 10時～19時(午後7時)  
《来所・電話相談》 10時～19時(午後7時)

# 地域生活支援センタープラッツ

2023年 **4月** 【月間予定表】



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
PC塾			休館日	お花を見に行く会		
9	10	11	12	13	14	15
休館日		お茶会 PMK	休館日	Platz Entertainment		プラッツ通信投稿×切日
16	17	18	19	20	21	22
			休館日		ミュージックアワー	
23	24	25	26	27	28	29
休館日		お茶会	休館日			休館日
30	～3月で退職された職員よりご挨拶～					
休館日	皆さま、短い間でしたが大変お世話になりました。お身体を大切にされ自分らしく生活できますようお祈り申し上げます。ありがとうございました。 一見桃子					

**職員の一言**  
 いよいよ春本番ですね。のんびり外を散策するのに気持ちのいい季節がやってきます。今月のプログラムで出かける昭和記念公園では、5月末まで「フラワーフェスティバル」を開催中です！これから菜の花・チューリップ・ネモフィラなどが次々と見頃を迎えるそうですよ。

《PMK を再開します》  
 4月11日(火)のお茶会の後、14:45~PMKを開催します。自由参加になります。皆様ぜひご参加お待ちしております。

《4月のプログラム》  
 ※すべて事前申し込みが必要となりますのでご注意ください。  
**＜PC塾(野田先生)＞ ※対面実施となります**  
 ◆日程：4月2日(日) ☆1回30分×5枠  
 13:20~、14:00~、14:40~  
 15:20~、16:00~  
**＜お茶会＞**  
 ◆日程：4月11日(火) 14時から15時  
 4月25日(火) 14時から15時  
 ◆持ち物：必要な方は飲み物 (※お茶菓子はありませぬ。)  
**＜Platz Entertainment＞**  
 ◆日程：4月13日(木) 14時から16時  
 ◆持ち物：必要な方は飲み物 (※お茶菓子はありませぬ。)  
**＜ミュージックアワー＞**  
 ◆日程：4月21日(金) 16時から17時  
 ◆持ち物：CD、カセット、レコード、MP3プレーヤー等  
 ※鑑賞のみの参加もOKです。  
 .....プログラムの申込について.....  
 ◆申込：相談電話・来所の際に、職員へ参加したい旨をお伝えください。  
 ◆定員：5名(申込者多数の場合は調整のためご連絡させて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。)  
 ◆締切：各プログラム直前開館日の12時まで。参加希望者が定員を超えた場合は、申込締切日に職員よりご連絡致します。

《令和5年度登録更新について》  
 令和5年度登録メンバーを対象に登録更新を行います。また更新用紙は今年度より、変更がある方のみ提出をよろしくお願い致します。  
 期間：4月1日(土)~6月30日(金)  
 持ち物：年会費1,200円、同封の登録用紙(変更のある方のみ)  
 ※登録更新で来所される際は、事前にご連絡ください。  
 ※登録更新の為に外出や接触に不安のある方はご相談ください。  
 ※お釣りのないようご準備をお願い致します。

**昭和記念公園へお花を見に行く会**  
 春ですね！今年は昭和記念公園にてお花を見ながら散策を楽しむ会といたしました。皆様のご参加お待ちしております。  
 ●日程：4月6日(木) (要予約)  
 ●集合：12時15分 国分寺駅 NEWDAYS 前  
 ●費用：実費 (電車で西立川駅へ。その後徒歩で現地)  
 ●持ち物：動きやすい服装、歩きやすい靴、ハンカチ、飲み物 障害者手帳(持っている方のみ)  
 申込×切 4月4日(火) 12時  
 ※所外活動のため、参加は登録者に限らせていただきます。

**4月の Platz Entertainment お知らせ**  
 映画『インディ・ジョーンズ/最後の聖戦』をプラッツ交流室にて上映します。上映時間は127分です。  
 ●日程：4月13日(木) 14時から (要予約)  
 ●あらすじ：「インディ・ジョーンズ」のシリーズ第3作。1938年。考古学者インディは富豪ドノヴァンから、キリストの血を受けた聖杯の捜索を依頼される。行方不明になったという前任者が自分の父ヘンリーだと知り引き受けることに...



見習うことが 仕事の流儀で 恋歌は  
 俵万智 多かつたな  
 水無月に パソコン買って  
 エクセルで まだまだ下手な  
 日々の節約  
 鎮痛剤 減らして負担を軽くする  
 温存療法 目指す吾なら  
 冬アイス 値上がり前は 九十円  
 記憶している 自分が悲しい  
 P.N 海の雫